

「23年度評価結果シート（新潟市急患診療センター）」

1. 施設サービス提供

評価項目			評価	コメント
1	利用時間等	◎	A	<p>新潟市急患診療センターは、救急患者の外来診療を行うという、他とは異なる特殊な施設であるため、患者より様々なクレームがあるが、市との連携や医師・コメディカルへの聴取、指導を迅速に行った。今後は、クレームや緊急時の対応など迅速に対応できるよう、スタッフ責任者の配置について検討する。</p> <p>23年度の患者数は、インフルエンザ等感染症の流行により、患者数が大幅な増加となったが、患者数にあわせた適正な人員配置ができた。またGWや年末年始、インフルエンザ流行期等の混雑時は、受付・会計を分離し、患者の待ち時間短縮や感染予防等が図られ、概ね良好な救急医療サービスを提供した。</p>
2	適正な人員配置	◎		
3	利用者の安全確保	◎		
4	案内等の対応と接遇	○		
5	苦情への対応等	◎		
6	緊急体制	○		
7	利用実績	◎		

2. 事業（市の事業）

評価項目			評価	コメント
1	目的にあったサービス提供	◎	A	<p>新潟市急患診療センターは、利用料金制であり、診療報酬は管理運営費に充当し、管理運営費の不足分を市からの委託料でまかなっている。よって、指定管理者として新潟市医師会の自主事業には、市は特に関係していない。</p> <p>また、診療時間、医師やコメディカルの確保及び受診者数を他の同様な施設と比較しても優良と評価できる。</p>
2	適正な人員配置	◎		
3	情報提供・接遇	○		
4	利用者数等	◎		
5	苦情への対応等	◎		
6	緊急体制・対応	○		

3. 施設の管理

評価項目			評価	コメント
1	個人情報保護	◎	C	<p>新潟市急患診療センターは、平成21年4月1日に新潟市総合保健医療センター内に移転した。そのため建物保守管理、清掃・警備及び管理記録などについては、新潟市総合保健医療センターにおいて一括管理がされており、新潟市医師会は関係していない。</p> <p>今年度医薬品の紛失があり、新潟市医師会と新潟市が協議し管理体制の改善、薬局等の修繕を行い、再発防止に努めた。</p>
2	備品等の管理	△		
3	修繕	◎		
4	環境配慮	○		
5	災害等への対応	◎		
6	関係団体、地域との連絡調整	○		

4. 歳出歳入

評価項目			評価	コメント
1	管理経費等の縮減	◎	A	<p>利用者増加により診療報酬が大幅に増加し、収入が増えたことから、市の委託料は減少した。</p>
2	利用者増等	○		

5. 総合評価

<p>平成23年度の患者数は64,467人（平成22年度63,876人）となった。感染症の流行が長期化したことにより、患者数見込みを大きく上回る患者が来訪したため、診療報酬額が増えた。またスタッフの確保や人員配置など適切に経費を執行することができた。その結果、予算時より経費が減額となり、市の委託料もかなり減額となった。一方で、慢性的な医師不足や適正受診などが課題となっており、対策を検討する必要がある。</p> <p>平成23年11月に医薬品の紛失が発覚した。これに伴い、薬剤の管理体制の見直しを行い、現在、適正な管理体制が行われている。ただし、薬剤管理システムを導入して間もないため、運営状況に合わせて、改修の必要性が見込まれる。また再発防止のため、スタッフのコンプライアンス研修などの実施を定期的に行う必要がある。</p> <p>新潟市医師会は、会員や病院、新潟大学などと連携及び協力により、当センターで診療、施設運営を包括的にを行い、初期救急医療の拠点としての役割を十分はたしていることから、指定管理者として概ね優良と評価できる。</p>				
---	--	--	--	--